

広報 きずな

平成24年9月26日 発行
編集発行
芦北町社会福祉協議会
熊本県芦北郡芦北町大字湯浦1439-1
(きずなの里内)
TEL: 0966-86-0294
HP: <http://www.ashikita-shakyo.com>

自分の町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金事業

皆さんのあたたかい気持ちが芦北町を良くするしくみの源となっています。
(関連記事2・3面)



福祉体験学習



リ・グラスアート



介護者のつどい



金婚式

秋号

- 共同募金配分金事業
- 地域福祉権利擁護事業
- 広がる地域の輪
- デイサービス100歳お祝い
- シルバー人材センター会員・作業依頼募集
- 芦北町福祉スポーツ大会
- もやいまつり

など



 この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

赤い羽根共同募金のお願い

〜じぶんの町をよくするしくみ〜

今年も10月1日〜12月31日まで全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。芦北町においても区長さんをおして封筒募金という形で実施いたします。また、戸別募金のほかに職域募金、企業募金、個人及び募金箱の設置による募金も受け付けています。集まった募金の約70%は、芦北町に地域配分金として還元され、地域福祉サービスの充実のため様々な地域福祉活動に、活用させていただきます。残りの30%は、市町村を越えた広域的な課題を解決するための活動に、都道府県の範囲内で使われています。今年も皆様の温かいご協力をお願いいたします。

老人福祉活動
1,474,500円

児童青少年育成活動
204,200円

母子父子福祉活動
498,000円

障害児者福祉活動
130,000円

福祉育成援助活動
2,038,881円

ボランティア活動育成
606,000円

赤い羽根
共同募金

昨年度の地域配分金4,951,581円の使途は上記のとおりです。



淳光保育園・花北地区たっしゃか会



子どもふれあい教室
〜リ・グラスアート〜



7月20日(金)に淳光保育園にて花北地区たっしゃか会の参加者と園児計35名、8月1日(水)には芦北公民館にて芦北地区たっしゃか会の参加者と芦北保育園の園児計27名と環境をテーマに世代間交流を兼ねて「リ・グラスアート」を実施しました。

当日は、環境センターより講師を招き、環境についての講話をしていただいた後、リ・グラスアートの作成を行いました。参加者のみなさんは、難しいところなどお互いに協力しながら作成し、出来上がった作品の発表会も行いました。会場は、終始笑い声に包まれ、賑やかな交流となりました。

※リグラスアートとは、使用済みで再利用できない瓶を細かく砕き、それを使って絵を描くことです。



芦北保育園・芦北地区たっしゃか会



小・中・高生が福祉体験学習

「福祉施設で思いやりを育む」

町内在住の小・中・高校生を対象に、夏休み期間を利用して福祉への理解とボランティアに対する意識向上を図ることを目的に町内15の福祉施設の協力でのべ100名の子ども達が体験学習を実施しました。

参加した子ども達は、指導する職員の声に真剣に耳を傾け、緊張しながらも一生懸命ボランティア活動に取り組んでいました。この福祉体験学習をとおして各施設の利用者様や各保育園の園児と交流ができ、子ども達にとって貴重な体験になりました。参加した子ども達の成長の糧になればと思います。

協力していただいた施設の皆さま、本当にありがとうございました。



介護者のつどい

「世界に一つだけのろうそくづくり」

9月6日(木)、在宅で介護をされている方のリフレッシュを目的に、水俣市のはぜのき館にてろうそく作り体験を行い、貝処「南里」にて昼食と介護者同士の情報交換会を行いました。

ろうそく作り体験は、参加者のほとんどの方が初めてとのことでも楽しまれていました。

情報交換会では、介護に掛かる費用について様々な意見があり、それぞれの介護をされている中でのお悩みや思いを、話されています。最後に、観光物産館「まつぼっくり」では、買い物等をされ、久しぶりに参加された参加者の方は、「一日、自分の時間が出来て良かったです。」との声も聞かれました。皆さんつかの間の休息を楽しまれました。



金婚式表彰

「50年の時を共に刻む」

9月11日(火)に社会教育センターにおいて、熊日金婚夫婦表彰式がありました。今年度は、102組のご夫婦が熊本日日新聞社より表彰されました。

社会福祉協議会では、共同募金配分金事業の一環としてこの金婚式にて記念品を贈呈いたします。出席者の皆さんは、お祝いの記念品を受け取り、50年という節目を迎え、さらに夫婦の絆が深まったのではないかと思います。



広がる地域の輪！



今回は、今年度よりスタートした海浦サロン“さわやか”に取材に行ってきました。



海浦地区では、8月6日（月）、七夕飾りづくりを行いました。参加者の皆さんは、「何十年ぶりやるか」「前は色々作って飾りよったばってん、どぎゃんとば下げよったかな」など記憶を辿りながら作っておられました。参加者は、皆さん協力し合って素晴らしい七夕飾りを完成させました。



サロン活動とは、地域の公民館や集会所などを利用して地域の全ての住民を対象に誰もが気軽に参加し、地域の交流を深めるための活動です。

芦北町社会福祉協議会では、サロン活動を通して地域福祉活動の活性化、地域住民同士の支え合いに結びつくことで安心・安全な地域に繋がることを目的に一般会費を財源とし、サロン活動を推進する地域に助成金を支給しています。サロン活動をやってみたい、興味があるという地区は下記の連絡先までお問い合わせください。



芦北町社会福祉協議会 地域福祉課 Tel：86-0294



伊津野セツ子様100歳おめでとございます！ ～きずなの里デイサービスでお祝い～



8月20日（月）きずなの里において、藤崎副町長より慶祝金の交付並びにお祝いの言葉があり、伊津野様と臨席されたご家族からお礼の挨拶がありました。その後は、デイサービスによるお祝い会へと移行し、畑中会長よりお祝いの言葉と伊津野様とご家族によります巨大なくす玉割り、手作りのお祝いケーキ入刀、記念撮影を行いました。また、デイサービス職員による「花笠音頭」の踊りの披露があり、伊津野様も大変喜ばれていました。

伊津野様の趣味は、なんと「編み物」で、今でもかぎ編みでセーターなど自分で編まれるとのことでした。

伊津野様には、これからも元気で楽しい日々を送っていただき、長生きをしていただきたいと職員一同願っております。



* 転倒骨折予防事業「たっしゃか会」の取り組み *

大岩・永谷・黒岩・上原地区の拠点事業を実施

～ 安心・安全な生活をおくるために ～

8月31日（金）東部保健福祉センターにおいて、大岩、永谷、黒岩、上原のたっしゃか会と地域住民を対象に芦北警察署より講師を招き、「高齢者のための交通安全」「悪質商法」についてご講話いただきました。当日は、27名の参加があり、交通安全に関する映像や県内・町内の交通事故件数、悪質商法被害の実状などの話を真剣に聞いておられました。また、質疑応答では訪問販売への対処法や参加者の中には訪問販売を撃退した方法を話される方もおられました。

介護予防係では、地域の高齢者の皆さまが安心・安全な日々が送れるよう今後もサポートしていきたいと考えております。現在、大岩地区、内野地区、田浦地区で拠点事業を行っています。参加をご希望の方は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】 芦北町社会福祉協議会 予防推進課 介護予防係 Tel:87-0294



芦北町の高齢者をみんなで支える

『介護予防サポーター養成講座』のお知らせ

芦北町社会福祉協議会では、町内の公民館等において介護予防を目的に「たっしゃか会」を開催しています。この事業をスタッフと一緒に支えているのが「介護予防サポーター」です。

『介護予防サポーター養成講座』も今回で3回目を迎えます。養成講座を終了したサポーターの方で興味のある方は、たっしゃか体操（健康体操）の指導やレクリエーションの支援を行っています。人と触れあうのが好きな方、また自身の介護予防や健康維持にも活用いただけますので、ぜひご参加ください。

- 【対象者】 介護予防に興味や関心のある方、ボランティアとして活動をお考えの方
- 【場所】 芦北町高齢者生活福祉センター「八幡荘」
- 【時間】 14:00～16:00
- 【受講料】 無料
- 【申込期間】 平成24年10月17日（水）まで ※年齢は問いません
- 【申込方法】 芦北町社会福祉協議会 予防推進課 介護予防係までお申し込みください。
Tel:87-0294



	開催日	講座内容
第1回	10月22日（月）	開講式、介護予防・運動がなぜ必要なのか、下肢筋力アップのストレッチ
第2回	10月29日（月）	転倒骨折予防の正しい知識、下肢筋力アップのストレッチ・トレーニング
第3回	11月7日（水）	介護予防体操（たっしゃか体操）
第4回	11月14日（水）	介護予防体操（たっしゃか体操）、レクリエーション
第5回	11月21日（水）	健康チェックの方法、口腔ケアの基礎知識、閉講式

きずなの里掲示板



地域福祉権利擁護事業を利用してみませんか



あなたの周囲に、このようなことでお困りの方はいらっしゃいませんか？

- ホームヘルパーやデイサービスなどの福祉サービスを利用したいけれど、どうしたらよいかわからない。
- 役場、銀行などから書類が届いても、内容がよくわからない。
- 年金や生活保護費などの生活費のやりくりがうまくできない。お金の管理が心配。
- 現金や通帳、印鑑などの大切なものをどこにしまったか、わからなくなってしまう。
- 訪問販売を断り切れずに困っている。

芦北町社会福祉協議会では、地域福祉権利擁護事業を実施し、日常生活に不安がある方のお手伝いを行っています。事業の利用については、下記の連絡先へお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

芦北町社会福祉協議会 Tel: 86-0294

「県内障がい者芸術展」出展作品募集

熊本県では障がいのある方への理解を広げるために、障害者週間を中心に「くまもとハートウィーク」を開催します。その一環として、障がいのある方による絵画、書、陶芸、工芸等の作品を募集します。

応募資格：県内在住の障がいのある方。

募集作品：工芸品、手芸品、書、俳句（詩）、写真、絵画その他これらに類するもので、出展者により近年中に創作されたもの。（1人1点のみ）

応募期限：平成24年10月19日（金）までに、「出展申込書」を提出してください。

開催期間：平成24年11月20日（火）～11月25日（日）

開催場所：県立美術館分館

※搬入は平成24年11月19日（月）に県立美術館分館に直接搬入となります。

※作品についてのコメント、制作中の写真を添付してください。（作品と一緒に展示します。）

出展申込書提出先【お問い合わせ】

〒860-0842

熊本市中央区南千反畑3-7県総合福祉センター内

熊本県身体障害者福祉団体連合会

Tel: 096-354-7371

Fax: 096-354-4136

登録ヘルパー募集

自分の自由な時間を利用して地域福祉の役に立ちたい、自分の資格を活かしたいと思っている方に登録していただき、必要に応じて活動する登録ヘルパーさんを募集しています。

経験は問いません。福祉活動に熱意のある方をお待ちしています。



仕事内容：利用者の自宅訪問による家事・介護

訪問地区：芦北町内

応募資格：ホームヘルパー2級以上

普通自動車一種

【お問い合わせ】

芦北町社会福祉協議会 Tel: 86-0294



芦北町シルバー人材センターからのお知らせ

**作業依頼募集中！
こんな仕事ができます**

【事務分野】

宛名書き、受付事務、文書整理など

【管理分野】

施設管理、駐車場管理

【屋内外の一般作業】

清掃作業、除草・草刈り、農作業など

【技術を必要とする分野】

大作業業、左官作業、
庭木の剪定など



①シルバー人材センターに入会するには？

【入会資格】

芦北町に在住し、おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方が入会の対象となります。

【入会手続き】

入会を希望される方は、入会申込書に必要事項を記入し、年会費2,190円(保健費用)を添えて申込みをしていただくことになります。

入会の受付は、年中行っています。詳細につきましては、「きずなの里」内事務局にお尋ねください。

②シルバー人材センターに作業依頼するには？

シルバー人材センターは、どなたでも依頼することができます。「きずなの里」内事務局へお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】 Tel:86-0294

香典返し及び一般寄付

本協議会にご芳志を賜りました。ありがとうございます。
平成24年6月1日〜平成24年8月末受付分

【香典返し】

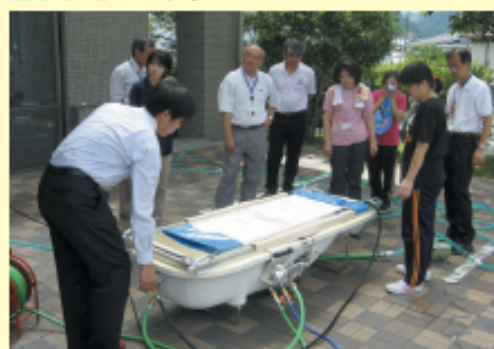
6月分	7月分	8月分
・元山ナツエ	・中村 保美	・今村 益雄
(故元山 吉夫)	(故中村フジエ)	(故今村 明義)
・小田浦 2	・海浦 2	・井牟田 2
(故長田ミツエ)	(故早稲田千秋)	(故鬼塚 繁子)
・田浦 2	・田浦 1	・田浦町 2
(故杉本ユリ子)	(故平野シズモ)	(故高沢ナツ子)
・福岡市西区	・小田浦 2	・小田浦 2
(故杉本ユリ子)	(故向大野重子)	(故高沢ナツ子)
・宮崎	・宮浦	・大川内西
(故湯治 敬子)	(故井樋口敏彦)	・大川内西
・白岩	・熊本市北区	・大岩 2
(故宮森ミツ子)	(故井樋口輝夫)	(故坂本 次人)
・白岩	・白岩	・乙千屋
(故宮森ミツ子)	(故白坂 正弘)	(故窪田 利孟)
・大野	・塩浸	・平野
(故坂本フジモ)	(故塩永 ナセ)	(故藤井ヨシ子)
・大野	・熊本市北区	・市野瀬
(故草野 好)	(故松永ツギエ)	(故坂橋 勝美)
・湯浦南	・内木場	・道川内東
(故三松ワカエ)	(故淵上サツキ)	(故平井 正則)
・湯浦南		
(故草野 好)		
・白坂美智子		
(故白坂 康人)		
・立丸 勝美		
(故立丸 セヨ)		
・尾崎 育男		
(故神門 マセ)		
・橋本 廣子		
(故橋本 羊一)		
・溝口 益男		
(故溝口トヨ子)		
・高岡北		
(故高岡 貢)		
・八代市萩原町		
(故松永 イズ子)		
・松永 道夫		
(故松永 貢)		
・荒川 正子		
(故荒川 港)		
・高田 正		
(故高田 沙織)		
・高田 正		
(故高田 沙織)		
・高辻 富人		
(故高辻 絢子)		
・川元マス子		
(故川元 國男)		
・高橋 重毅		
(故高橋 八ツ)		
・谷口 廣幸		
(故谷口 義人)		
・白石 清		
(故白石 時子)		
・佐藤 修一		
(故鎌村 綾子)		
・白坂 總一		
(故白坂スミエ)		
・平野 勝		
(故平野シゲ子)		
・湯浦東		
(故湯浦 勝)		



(財) JKA「平成24年度福祉車両の整備補助事業」 入浴車が新しくなりました。

7月18日、入浴車が新しくなりました。
この入浴車は、財団法人JKAが実施している「平成24年度福祉車両の整備補助事業」からの補助金を受けて購入した入浴車です。
車のサイズも普通車から軽自動車へコンパクトになったため、狭い道でも楽々通れるようになりました。
納車後には、車両メーカーから使用方法などの説明があり、入浴の担当職員をはじめ、多くの職員が熱心に聴講していました。
7月19日から、訪問入浴事業の利用者のご自宅を訪問しています。
利用者の皆さまには、好評のようです。

※財団法人JKAとは、競輪とオートレースの振興法人です。



芦北町福祉スポーツ大会

町内の福祉施設・団体が一同に会し、スポーツやレクリエーションをとおして健康の増進と町民の融和を図ることを目的に開催されます。当日は、ゆるキャラ日本一のくまモンも登場予定です。



日時：平成24年10月11日(木)
10:00(開会) 14:30(大会終了)
場所：しろやまスカイドーム
※保育園児の出演も予定されています。



もやいまつり11月18日(日)開催決定!!



バザー・ステージ・一人だけの金婚式など・・・
詳細については近日公開!!



一人だけの金婚式

芦北町社会福祉協議会では、結婚後50年を夫婦揃って迎えることができなかった方を表彰し、これまでの労をねぎらい、高齢者福祉の推進を図ることを目的に一人だけの金婚式を実施します。下記の要件を満たす方は芦北町社会福祉協議会まで連絡をお願いいたします。

- 【要件】①昭和37年1月1日から12月31日の間に婚姻の事実が認められる方で現在配偶者がおられない方。
②死別、生別は問いません。
③再婚者の場合は再婚した日を基準とし、①に該当する方。
④町内に1年以上在住されている方。

【締切】平成24年10月12日(金)

【お問い合わせ先】芦北町社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:86-0294

